

(第2期) 長野県上伊那地域における基本計画の概要

計画のポイント

上伊那地域は、南アルプスと中央アルプスに囲まれた自然豊かな場所で、農業、工業、商業がバランスよく発展してきた。計画では電子部品や精密加工技術を活かし、成長性の高いものづくり分野への参入を促進するとともに、高品質な農産物や豊富な森林、水資源を活用し6次産業化や再生可能エネルギーの利活用を進め、リニア中央新幹線開通など大都市圏とのアクセス向上が期待される将来に向け、付加価値の高い産業基盤を構築する。

促進区域

長野県上伊那地域（伊那市、駒ヶ根市、辰野町、箕輪町、飯島町、南箕輪村、中川村、宮田村）

経済的効果の目標

促進区域で5,454百万円の付加価値を創出することを目指す。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること（①～⑧のいずれか）】

- ①電子機器・デバイス及び機械器具関連産業の集積を活用した先進的のものづくり関連分野
- ②リニア中央新幹線や中央自動車道などの交通インフラを活用した成長ものづくり分野
- ③試験研究機関や医療機関と製造業者による産学連携を活用したヘルスケア分野
- ④豊富な森林や水資源等の自然環境を活用した地域資源・環境・エネルギー分野
- ⑤農林産業と製造業との農商工連携を活用した6次産業化分野
- ⑥豊かな自然、歴史的文化財や観光農業などの観光資源を活用した観光・スポーツ・文化・まちづくり分野
- ⑦リニア中央新幹線や中央自動車道、国道153号、国道361号、伊那西部広域農道などの交通インフラを活用した商業・物流関連分野
- ⑧医療機関や試験研究機関（大学等を含む）と健康・美容・福祉等及び流通・情報通信、サービス関連産業による産学連携を活かしたサステナブルなヘルスケア分野

【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・付加価値増加分：4,250万円超

【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

- 取引額：6.3%増加 ●雇用者給与等支給額：8%増加
- 売上げ：6.3%増加

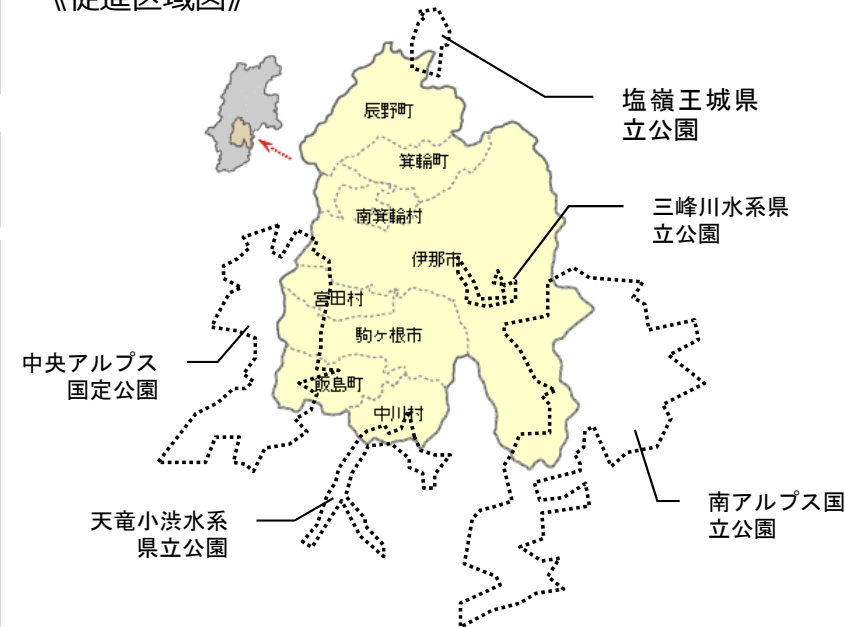
制度・事業環境の整備

- ・固定資産税等の減免措置の創設、用地・建物・償却資産の取得に係る助成制度、地方創生関係施策
- ・公共データの民間公開、事業者からの事業環境整備の提案への対応
- ・事業開始後の継続した支援、事業承継に関する支援、技術支援、省エネルギーへの取り組みの推進、農村振興政策との連携、人材育成と人材確保支援、インフラの整備促進

地域経済牽引支援機関

国立大学法人信州大学、長野県看護大学、長野県南信工科短期大学校、長野県工業技術総合センター、（公財）長野県産業振興機構、（公財）上伊那産業振興会、JETRO、AREC、日本政策金融公庫等

《促進区域図》



《そば畑から望む工業団地と南アルプス》



計画期間

計画同意の日から令和10年度末日まで